

第19回APCTP日本委員会会合議事録

日時：2021年3月30日（火）10:00～ 11:30

会場：<https://zoom.us/j/97345783548> (Web会議接続)

出席者（順不同、敬称略）：

河本昇（北海道大学、委員長）、押川 正毅（東大物性研）、保坂淳（阪大RCNP）、横山
順一（東大ビッグバン宇宙国際研究センター）、
青木慎也（京大基研）、村上修一（東工大）、藤本聡（阪大基礎工）、大西 明（基
研）、白水徹也（名大多元数理）、
佐々木節（京大基研）、橋本幸士（阪大理）、桂法称（東大理）、藤川和男（理研）、多
田司（理研仁科センター）

オブザーバー：求幸年（東大工、次期委員）、犬塚修一郎（名大理、次期委員）

欠席者（順不同、敬称略）：菅原寛孝（KEK）、九後汰一郎（京都産業大学）、磯暁
（KEK）、初田哲男（理研）、原田正康（名大）、田中貴浩（京大理）

会合冒頭、河本委員長が代表して、前回会合からの間に物故された故有馬朗人元APCTP理
事長および物性グループ選出の石原純夫委員に対して弔意とこれまでの貢献に感謝の意が
表明された。

1. 前回議事録承認

前回会合である第18回APCTP日本委員会議事録が承認された。

2. APCTP理事会報告

理事会の報告がAPCTP理事会の議長である河本委員長より行われた。

延期後に行われた第34回理事会の報告が行われた。オーストラリアの要望でmember
entityに加えて新たにmember instituteという概念が導入され、MATRIXとAIPがmember
instituteとされたこと、2名の日本人研究者がJRGリーダーとして選出された報告があっ
たこと、所長と事務総長の役割分担に関して議論があったことなどが報告された。

引き続き35回理事会の理事会の報告が行われ、2021年度プログラムと予算の承認が
行われたこと、オーストラリアとウズベキスタンのメンバーシップフィーの減額、キルギ
スタンのメンバーシップフィー免除が承認されたことなどが報告された。

第36回理事会の報告が行われ、前回理事会でのmember instituteの導入を、日本のKEK
のmember entityに加えて、日本からはJapan APCTP Consortiumとして、京大基研、東大
物性研、理研、阪大RCNP、東大ビッグバンセンターが明記されたことが報告された。また
午前のGeneral Council Meetingでの議論を受け、所長任期延長について次回理事会まで
に検討すること、2020年度決算の承認、定款の修正決議、規則の修正、理事の任期更
新などの承認が行われたことが報告された。

General Council memberの多選の制限について委員より質問があり、委員長より説明が行
われた。

AAPPSに参与している横山委員からAPCTPからの支援について説明があった。

また運営上問題になっているメンバーシップフィーの扱いの柔軟性について委員から質問
があり議論が行われた。

3. 来年度の委員について

任期満了を迎える委員の後任の次期委員について、物性グループより求幸年氏（東大工）、理論天文学宇宙物理学懇談会より犬塚修一郎氏（名大理）が推薦されたこと、原子核サブグループより原田正康委員（名大）、素粒子論サブグループより橋本幸士委員（京大理）の再任の連絡があったことが報告された。

また急逝された故石原純夫委員（物性グループ推薦）の任期（2022年3月末まで）を村上 修一氏（東工大理）が務めることが報告された。

4. メンバーシップフィーについて

メンバーシップフィーについて2020年度分のAPCTPへの送金、分担金の支払いが完了したことが事務局より報告された。

5. General Council報告

桂委員よりAAPPS bulletinのimpact factorを高める議論があったことが報告された。横山委員から背景について補足の説明があった。

またJRGやSenior Advisory Boardについての報告があったことを受けてSenior Advisorを務めている佐々木委員から現状の報告があった。

6. その他

河本委員長よりかねて日本委員会でも議論されていた日韓合同シンポジウムが、日本物理学会と韓国物理学会の合同で、2020年11月6日（金）韓国でオンラインにより開催され、また今後日本でも行われる予定であることが報告された。

シンポジウムで講演した橋本委員より所感が述べられた。横山委員より素粒子論領域の形成について要請があった。

押川委員より国際協力に関してコメントがあり、これに対して河本委員長からも広く国際協力に関してこの委員会の場での議論を歓迎する発言に続いて懇談が行われた。

メール審議

2021年9月19日付

APCTP監事の推薦について

決議案：

現在APCTP日本委員会よりの推薦で、2021年11月29日までの任期で監事をお務め頂いている五味田 将（ごみた まさに）高エネルギー加速器研究機構（KEK）研究協力部長を、2021年11月30日よりの監事としてAPCTPに推薦する。

上記決議案についてメールにて審議され異議なく了承された。

以上